

＝園の自己評価＝

社会福祉法人厚生博愛会
認定こども園セシリア保育園

認定こども園は、常に質の高い教育・保育を求められているが、保育者は未来の子どもの成長を促す役割や責任があり、その人間性や専門性の向上を図ることは不可欠になる。

園として、保育者としての自己評価をすることにより、教育・保育の専門性を見つめる機会とし、その中で課題を見つけ改善策へとつなげたい。

◎教育・保育方針

- ・子どもの健やかな成長と発達を保障し、現在を最もよく生き望ましい未来をつくり出す力の基礎を培う。
- ・地域に開かれた子育て支援施設として、保護者や地域の子育ての力の向上をめざす。

◎教育・保育目標（めざす子ども像）

すべての保育・教育活動の中に、人権尊重の精神を生かす。

- ・心の優しい朗らかな子ども
- ・のびのびと遊び、創造性に富む感性豊かな子ども
- ・心身ともに健康な子ども

◎教育・保育のねらい

○こどもたちに育てたいこと

- ・命の大切さを知り、健康・安全など生活に必要な基本的な習慣や態度を身につける。
- ・いろいろな人々（友だち・異年齢児・保護者・地域の人たち）との関りを通して、道徳性の芽生えを培い、思いやりのある豊かな人間性を身につける。
- ・身近な自然や社会事象に主体的に関り、興味や関心をもち、好奇心や探求心を高めると共に、自分への自信と友だちへの信頼関係を深める。
- ・相手の話を聞こうとする態度を身につけ、経験したことや考えたことなどを自分なりに言葉で表現し、伝え合う喜びを知る。
- ・感じたことや考えたことを自分なりに表現し、豊かな感性や表現する力を養う。

○子どもの健やかな育ちの為に保育者が大切にしたいこと

- ・生命を大切に、健康で安全な生活が送れるように努める。
- ・安心できる保育者のもとで情緒の安定を図り、一人ひとりの豊かな個性の発達と仲間関係の基礎を育てる。
- ・互いに認め合い自立への基礎を培い、豊かな人間性を育む為の基礎づくりに努める

- ・清潔で安全な環境の中で、いろいろな生活経験を重ね、身体及び感性の機能を伸ばす。

評価 ……次の基準により評価欄に記入する。	
①	十分理解している（十分できている）。
②	理解している（できている）。
③	努力が必要である。

1. 教育・保育の計画

内容	評価
教育及び保育の内容に対する全体的な計画を作成しているか。	①
教育・保育課程に基づいた具体的な指導計画を作成しているか。	①
多様な保育需要に対して、地域や園の特性を考慮した柔軟な計画を作成しているか。	②
園児の実態及び園児を取り巻く状況の変化などに即して指導の過程についての評価を適切に行い、常に指導計画の改善を図っているか。	①
保育教諭は、自らの保育実践をふりかえり評価し、専門性の向上や改善に努めているか。	①

2. 保育の内容

子どもの発達過程やその連続性を踏まえ、保育や生活の中で「ねらい」や「内容」が達成されるよう、必要な事項に配慮して教育・保育を行っているか。	①
評価結果をもとに、教育・保育の改善に努めているか。	①
子どもの気持ちを理解し、信頼関係を築いているか。	①
身体的、精神的、情緒的発達や家庭環境及び食事習慣など、総合的に多面的に子どもの状態を把握しているか。	①
食育の計画を作成し、日々の教育・保育の中で子どもの「食を営む力」の育成に向け、その基礎を培わねばならないことを理解し実践しているか。	①
行事の種類や実施回数は適切に行われているか。	①
行事の計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	①

3. 園の組織・役割分担

内容	評価
豊かな集団の育成を目指したクラス運営が進められ、各クラスの連携が円滑に行われているか。	①

教育・保育に関わる様々な知識や技術の向上に努め、悩みや疑問を解決するため、研修に参加し専門書を読むなどして自己研鑽を積んでいるか。	①
すべての職員は、施設内外の環境維持向上に努め、安全対策の共通理解や体制作りに努めているか。	①
職員間で、常に報告、連絡、相談の体制が機能しているか。	①
火災・地震・洪水・不審者侵入等の危機管理に努めているか。	①

4. 家庭・地域社会

家庭との連携を図るように努めているか。	①
関係機関と連携を図り、有効な対応に努めているか。	①
地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。	①

5. 事務管理・運用

個人記録簿は、適切に記載し整理保管しているか。	①
職員に、園内で知り得た情報に対しての守秘義務を周知徹底しているか。	①
各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	①

6. 情報発信

園だより、クラスだより、給食（食育）だより、保健だより、ホームページ、良い子ネット、お知らせ文などで施設の情報を迅速に適切に発信しているか。	①
--	---

評価年月日 令和6年10月1日